

野村米国国債部分ラダーファンド Aコース／Bコース (野村SMA向け)

運用報告書(全体版)

第13期（決算日2026年5月21日）

作成対象期間（2025年5月22日～2026年5月21日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2013年12月4日以降、無期限とします。	
運用方針	米国国債7年～10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）（以下、「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、米国の国債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行なうことを基本とします。投資する米国国債は原則として残存期間が7年～10年程度の米国国債とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主な投資対象	野村米国国債部分ラダーファンド Aコース／Bコース (野村SMA向け) マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。 米国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村米国国債部分ラダーファンド Aコース／Bコース (野村SMA向け) マザーファンド	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から利子・配当等収益等の水準および基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
9 期(2022年 5 月23日)	10,131		5	△8.6	97.8	—	5,419
10期(2023年 5 月22日)	9,288		0	△8.3	98.9	—	4,702
11期(2024年 5 月21日)	8,599		0	△7.4	99.9	—	4,725
12期(2025年 5 月21日)	8,507		0	△1.1	97.6	—	3,016
13期(2026年 5 月21日)	8,507		0	0.0	98.4	—	2,301

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首) 2025年 5月21日	円		%	%	%
	8,507	—	—	97.6	—
5 月末	8,544		0.4	97.6	—
6 月末	8,642		1.6	98.3	—
7 月末	8,588		1.0	97.9	—
8 月末	8,709		2.4	98.3	—
9 月末	8,732		2.6	99.0	—
10月末	8,768		3.1	99.7	—
11月末	8,851		4.0	99.6	—
12月末	8,781		3.2	98.5	—
2026年 1 月末	8,690		2.2	95.1	—
2 月末	8,839		3.9	98.8	—
3 月末	8,630		1.4	98.4	—
4 月末	8,593		1.0	98.7	—
(期 末) 2026年 5月21日	8,507		0.0	98.4	—

* 騰落率は期首比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Bコース>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	騰 落 率			
	円		円	%	%	%	百万円
9期(2022年5月23日)	14,374		5	7.8	98.9	—	4,189
10期(2023年5月22日)	14,870		5	3.5	98.7	—	3,511
11期(2024年5月21日)	16,553		5	11.4	98.3	—	3,802
12期(2025年5月21日)	15,937		5	△ 3.7	98.3	—	3,545
13期(2026年5月21日)	18,189		5	14.2	98.3	—	3,677

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

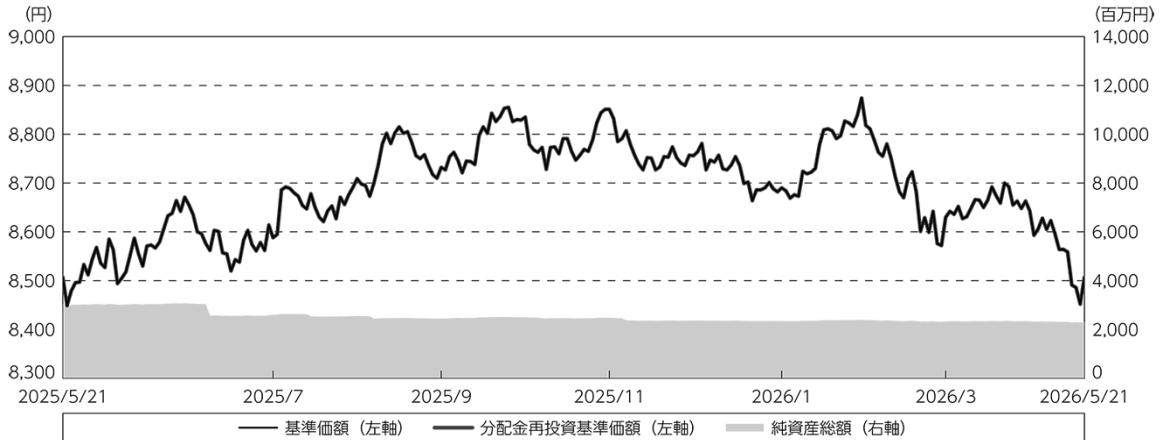
年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰	落 率		
(期 首) 2025年5月21日	円		%	%	%
	15,937	—	—	98.3	—
5月末	15,978		0.3	98.4	—
6月末	16,318		2.4	98.1	—
7月末	16,780		5.3	97.2	—
8月末	16,795		5.4	98.5	—
9月末	17,118		7.4	97.7	—
10月末	17,824		11.8	97.7	—
11月末	18,325		15.0	98.6	—
12月末	18,250		14.5	98.1	—
2026年1月末	17,802		11.7	97.8	—
2月末	18,403		15.5	98.2	—
3月末	18,482		16.0	98.1	—
4月末	18,509		16.1	97.9	—
(期 末) 2026年5月21日	18,194		14.2	98.3	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：8,507円

期 末：8,507円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： 0.0%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2025年5月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

（上昇）

保有する債券からの利息収入。

（下落）

対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト。

保有する債券の価格の下落。

<Aコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎分配金

収益分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきました。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第13期
	2025年5月22日～ 2026年5月21日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,249

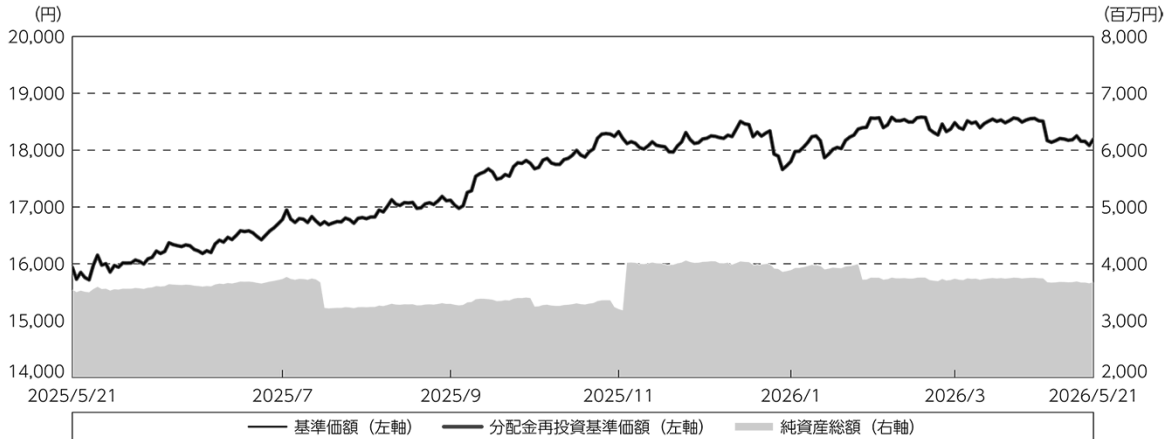
（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：15,937円

期 末：18,189円（既払分配金（税込み）：5円）

騰落率： 14.2%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2025年5月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

（上昇）

米ドルに対して円安が進行したこと。

保有する債券からの利息収入。

（下落）

保有する債券の価格の下落。

<Bコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎分配金

収益分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきました。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第13期
	2025年5月22日～ 2026年5月21日
当期分配金 （対基準価額比率）	5 0.027%
当期の収益	5
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,189

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜Aコース／Bコース＞

○投資環境

債券市場では、一部の経済指標が景気減速の兆しを示し、FRB（米連邦準備制度理事会）が利下げを決定したことなどから、債券利回りは低下しましたが、その後、中東情勢の緊迫化が続く中で原油価格が上昇し、インフレ圧力を高めるとの懸念などから、債券利回りは上昇しました。当作成期を通してみると、債券利回りは上昇となりました。

為替市場では、日銀による利上げ観測の後退や、地政学的リスクが意識されたことを受けて安全資産としての米ドルが買われたことなどから、米ドルに対して円安が進行しました。

○当ファンドのポートフォリオ

野村米国国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA向け）

当作成期を通じて、マザーファンドを高位に組み入れました。実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

野村米国国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA向け）

当作成期を通じて、マザーファンドを高位に組み入れました。

マザーファンド

米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）

主要投資対象である米国国債を高位に組み入れ、残存7年から10年程度のラダー型ポートフォリオを維持しました。

◎今後の運用方針

野村米国国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA向け）

マザーファンドを高位に組み入れます。実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。

野村米国国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA向け）

マザーファンドを高位に組み入れます。

マザーファンド

主要投資対象の米国国債の組み入れを高位に保ち、残存7年から10年程度のラダー型ポートフォリオを維持します。

<Aコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 5 月22日～2026年 5 月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 36	% 0.418	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(29)	(0.330)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(5)	(0.055)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(3)	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.009	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	37	0.427	
期中の平均基準価額は、8,697円です。			

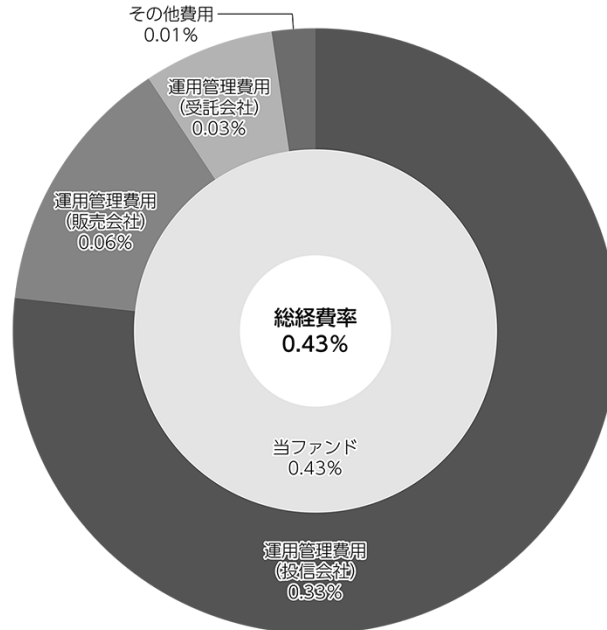
* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.43%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

（注）当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2025年5月22日～2026年5月21日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）	81,252	149,845	654,003	1,198,045

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年5月22日～2026年5月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年5月21日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）	1,741,644	1,168,892	2,296,991

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2026年5月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）	2,296,991	99.4
コール・ローン等、その他	13,809	0.6
投資信託財産総額	2,310,800	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）において、当期末における外貨建純資産（191,957,469千円）の投資信託財産総額（194,820,842千円）に対する比率は98.5%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝158.96円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2026年5月21日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,559,689,986
コール・ローン等	13,437,323
米国国債年・10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）（基準価額）	2,296,991,003
未収入金	2,249,261,388
未収利息	272
(B) 負債	2,258,013,838
未払金	2,253,085,478
未払信託報酬	4,889,814
その他未払費用	38,546
(C) 純資産総額（A－B）	2,301,676,148
元本	2,705,625,648
次期繰越損益金	△ 403,949,500
(D) 受益権総口数	2,705,625,648口
1万口当たり基準価額（C／D）	8,507円

（注）期首元本額は3,546,471,635円、期中追加設定元本額は87,461,863円、期中一部解約元本額は928,307,850円、1口当たり純資産額は0.8507円です。

○損益の状況（2025年5月22日～2026年5月21日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	84,501
受取利息	84,501
(B) 有価証券売買損益	9,249,285
売買益	457,727,494
売買損	△448,478,209
(C) 信託報酬等	△ 10,635,932
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 1,302,146
(E) 前期繰越損益金	△507,946,342
(F) 追加信託差損益金	105,298,988
（配当等相当額）	（ 390,680,663）
（売買損益相当額）	（△285,381,675）
(G) 計（D＋E＋F）	△403,949,500
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金（G＋H）	△403,949,500
追加信託差損益金	105,298,988
（配当等相当額）	（ 390,926,220）
（売買損益相当額）	（△285,627,232）
分配準備積立金	488,293,782
繰越損益金	△997,542,270

*損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2025年5月22日～2026年5月21日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2025年5月22日～ 2026年5月21日
a. 配当等収益（経費控除後）	84,787,933円
b. 有価証券売買等損益（経費控除後・繰越欠損金補填後）	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	390,926,220円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	403,505,849円
e. 分配対象収益（a＋b＋c＋d）	879,220,002円
f. 分配対象収益（1万口当たり）	3,249円
g. 分配金	0円
h. 分配金（1万口当たり）	0円

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年4月1日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める必要の約款変更を行ないました。

<変更適用日：2026年4月1日>

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 5 月22日～2026年 5 月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 73	% 0. 418	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(58)	(0. 330)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(10)	(0. 055)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(6)	(0. 033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0. 005	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0. 002)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	74	0. 423	
期中の平均基準価額は、17, 548円です。			

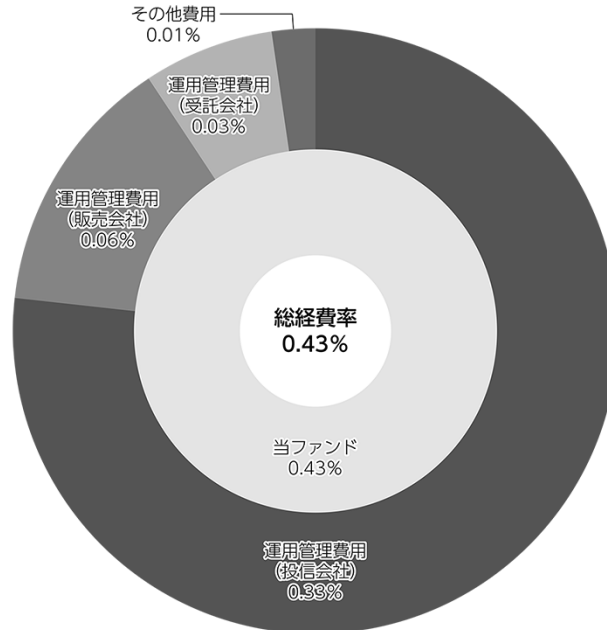
* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

＜Bコース＞

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.43%です。



（注）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注）各比率は、年率換算した値です。

（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

（注）当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況 (2025年5月22日～2026年5月21日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）	438,128	855,302	633,005	1,195,441

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等 (2025年5月22日～2026年5月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細 (2026年5月21日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）	2,061,560	1,866,684	3,668,221

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成 (2026年5月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）	3,668,221	99.5
コール・ローン等、その他	18,089	0.5
投資信託財産総額	3,686,310	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）において、当期末における外貨建純資産（191,957,469千円）の投資信託財産総額（194,820,842千円）に対する比率は98.5%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝158.96円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2026年5月21日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,686,310,897
コール・ローン等	18,089,424
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）（評価額）	3,668,221,107
未収利息	366
(B) 負債	8,995,596
未払収益分配金	1,010,859
未払信託報酬	7,922,252
その他未払費用	62,485
(C) 純資産総額（A－B）	3,677,315,301
元本	2,021,719,588
次期繰越損益金	1,655,595,713
(D) 受益権総口数	2,021,719,588口
1万口当たり基準価額（C／D）	18,189円

（注）期首元本額は2,225,013,885円、期中追加設定元本額は471,963,313円、期中一部解約元本額は675,257,610円、1口当たり純資産額は1.8189円です。

○損益の状況（2025年5月22日～2026年5月21日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	61,036
受取利息	61,036
(B) 有価証券売買損益	374,068,918
売買益	463,692,947
売買損	△ 89,624,029
(C) 信託報酬等	△ 15,295,084
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	358,834,870
(E) 前期繰越損益金	495,586,781
(F) 追加信託差損益金	802,184,921
（配当等相当額）	（ 514,093,830）
（売買損益相当額）	（ 288,091,091）
(G) 計（D＋E＋F）	1,656,606,572
(H) 収益分配金	△ 1,010,859
次期繰越損益金（G＋H）	1,655,595,713
追加信託差損益金	802,184,921
（配当等相当額）	（ 514,989,847）
（売買損益相当額）	（ 287,195,074）
分配準備積立金	853,410,792

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2025年5月22日～2026年5月21日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2025年5月22日～ 2026年5月21日
a. 配当等収益（経費控除後）	138,885,848円
b. 有価証券売買等損益（経費控除後・繰越欠損金補填後）	39,877,885円
c. 信託約款に定める収益調整金	802,184,921円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	675,657,918円
e. 分配対象収益（a＋b＋c＋d）	1,656,606,572円
f. 分配対象収益（1万口当たり）	8,194円
g. 分配金	1,010,859円
h. 分配金（1万口当たり）	5円

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	5円
-----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年4月1日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める必要の約款変更を行ないました。

<変更適用日：2026年4月1日>

米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)

運用報告書

第13期（決算日2026年5月21日）

作成対象期間（2025年5月22日～2026年5月21日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国の国債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行なうことを基本とします。投資する米国国債は原則として残存期間が7年～10年程度の米国国債とします。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	米国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 3 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
11期(2024年 5月21日)	17,743		11.9	98.6	—	220,569
12期(2025年 5月21日)	17,158	△ 3.3		98.5	—	189,333
13期(2026年 5月21日)	19,651		14.5	98.6	—	192,838

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

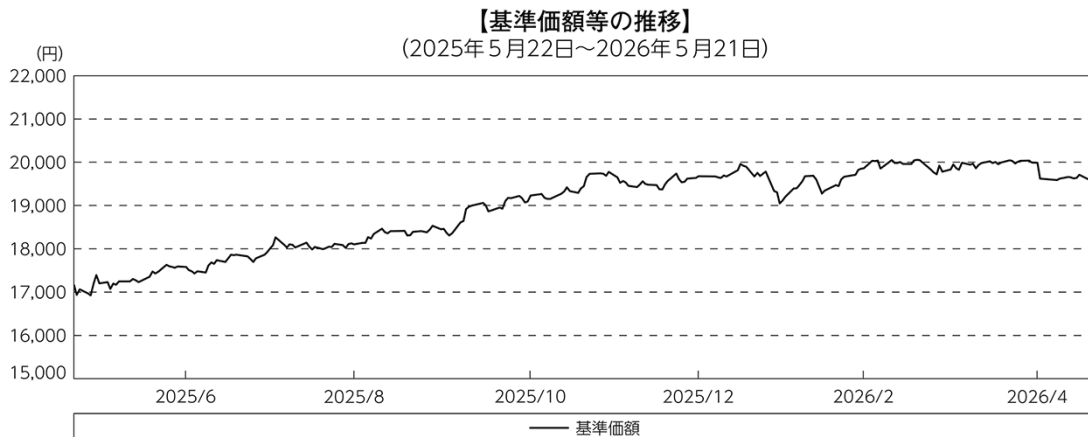
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
		騰 落	率			
(期 首)	円		%	%		%
2025年 5月21日	17,158		—	98.5		—
5 月末	17,204		0.3	98.7		—
6 月末	17,577		2.4	98.3		—
7 月末	18,083		5.4	97.5		—
8 月末	18,105		5.5	98.8		—
9 月末	18,461		7.6	97.9		—
10月末	19,231		12.1	97.9		—
11月末	19,779		15.3	98.8		—
12月末	19,679		14.7	98.3		—
2026年 1 月末	19,202		11.9	98.0		—
2 月末	19,858		15.7	98.4		—
3 月末	19,951		16.3	98.2		—
4 月末	19,987		16.5	98.0		—
(期 末)						
2026年 5月21日	19,651		14.5	98.6		—

* 騰落率は期首比です。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

(上昇)

米ドルに対して円安が進行したこと。

保有する債券からの利息収入。

(下落)

保有する債券の価格の下落。

○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象である米国国債を高位に組み入れ、残存7年から10年程度のラダー型ポートフォリオを維持しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎今後の運用方針

主要投資対象の米国国債の組み入れを高位に保ち、残存7年から10年程度のラダー型ポートフォリオを維持します。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2025年 5 月22日～2026年 5 月21日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 0	% 0.002	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.002)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	0	0.002	
期中の平均基準価額は、18,926円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2025年 5 月22日～2026年 5 月21日）

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル 796,100	千米ドル 893,291

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2025年 5 月22日～2026年 5 月21日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年5月21日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建) 公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	1, 218, 310	1, 195, 940	190, 106, 770	98. 6	—	98. 6	—	—
合 計	1, 218, 310	1, 195, 940	190, 106, 770	98. 6	—	98. 6	—	—

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建) 公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券	US TREASURY N/B	3. 375	33, 860	31, 793	5, 053, 900	2033/ 5 /15
		US TREASURY N/B	3. 875	102, 420	99, 043	15, 743, 928	2033/ 8 /15
		US TREASURY N/B	4. 5	99, 930	100, 392	15, 958, 402	2033/11/15
		US TREASURY N/B	4. 0	102, 590	99, 626	15, 836, 628	2034/ 2 /15
		US TREASURY N/B	4. 375	100, 600	100, 024	15, 899, 862	2034/ 5 /15
		US TREASURY N/B	3. 875	104, 430	100, 114	15, 914, 136	2034/ 8 /15
		US TREASURY N/B	4. 25	101, 680	99, 918	15, 883, 039	2034/11/15
		US TREASURY N/B	4. 625	98, 500	99, 315	15, 787, 223	2035/ 2 /15
		US TREASURY N/B	4. 25	102, 800	100, 711	16, 009, 159	2035/ 5 /15
		US TREASURY N/B	4. 25	102, 000	99, 776	15, 860, 506	2035/ 8 /15
		US TREASURY N/B	4. 0	105, 000	100, 537	15, 981, 441	2035/11/15
		US TREASURY N/B	4. 5	164, 500	164, 686	26, 178, 541	2036/ 2 /15
合 計						190, 106, 770	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年5月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 190,106,770	% 97.6
コール・ローン等、その他	4,714,072	2.4
投資信託財産総額	194,820,842	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。
*当期末における外貨建純資産（191,957,469千円）の投資信託財産総額（194,820,842千円）に対する比率は98.5%です。
*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝158.96円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2026年5月21日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	194,820,842,446
コール・ローン等	3,481,934,999
国債証券(評価額)	190,106,770,739
未収利息	1,108,023,088
前払費用	124,113,620
(B) 負債	1,982,036,360
未払金	1,860,775,827
未払解約金	121,260,533
(C) 純資産総額(A－B)	192,838,806,086
元本	98,131,884,463
次期繰越損益金	94,706,921,623
(D) 受益権総口数	98,131,884,463口
1万口当たり基準価額(C／D)	19,651円

(注) 期首元本額は110,350,027,389円、期中追加設定元本額は14,281,383,918円、期中一部解約元本額は26,499,526,844円、1口当たり純資産額は1.9651円です。

○損益の状況（2025年5月22日～2026年5月21日）

項 目	当 期
	円
(A) 受取利息等収益	8,095,324,498
受取利息	8,095,324,498
(B) 有価証券売買損益	17,911,707,275
売買益	20,448,692,635
売買損	△ 2,536,985,360
(C) 保管費用等	△ 4,678,197
(D) 当期利益(A＋B＋C)	26,002,353,576
(E) 前期繰越損益金	78,983,652,642
(F) 追加信託差損益金	13,079,110,121
(G) 解約差損益金	△23,358,194,716
(H) 計(D＋E＋F＋G)	94,706,921,623
次期繰越損益金(H)	94,706,921,623

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村米国国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）	23, 025, 191, 016
野村米国国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）	15, 748, 686, 271
米国国債7年-10年型部分ラダーオープン投信（為替ヘッジなし）（少数数私募）	4, 396, 337, 019
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）2512（適格機関投資家専用）	3, 058, 535, 879
米国国債7年-10年型部分ラダーオープン（部分為替ヘッジあり50）（適格機関投資家専用）	3, 024, 818, 475
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジ&コール型）1703（適格機関投資家専用）	2, 445, 164, 014
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジ&コール型）1702（適格機関投資家専用）	2, 439, 702, 200
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジ比率調整型）1706-08（適格機関投資家専用）	2, 355, 555, 161
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジ比率調整型）1705（適格機関投資家専用）	2, 350, 143, 040
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジ比率調整型）1706-16（適格機関投資家専用）	2, 342, 978, 881
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジ比率調整型）1703-24（適格機関投資家専用）	2, 341, 060, 246
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジ比率調整型）1707（適格機関投資家専用）	2, 340, 777, 126
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジ比率調整型）1704（適格機関投資家専用）	2, 336, 296, 682
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジ比率調整型）1703-17（適格機関投資家専用）	2, 316, 483, 250
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1512（適格機関投資家転売制限付）	2, 166, 206, 294
野村米国国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA向け）	1, 866, 684, 193
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジ&コール型）1610-07（適格機関投資家専用）	1, 436, 480, 447
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1405（適格機関投資家転売制限付）	1, 368, 249, 082
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1602（適格機関投資家転売制限付）	1, 263, 225, 437
野村米国国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA向け）	1, 168, 892, 679
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1610（適格機関投資家転売制限付）	1, 120, 024, 046
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1909（適格機関投資家転売制限付）	826, 375, 579
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1605（適格機関投資家転売制限付）	826, 091, 247
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1809（適格機関投資家転売制限付）	819, 457, 033
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1912（適格機関投資家専用）	815, 172, 726

ファンド名	当期末 元本額
	円
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1910（適格機関投資家専用）	813, 621, 440
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1905（適格機関投資家専用）	806, 699, 634
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1902（適格機関投資家転売制限付）	803, 355, 584
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1406（適格機関投資家転売制限付）	716, 492, 773
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1908（適格機関投資家専用）	697, 685, 012
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1907（適格機関投資家専用）	691, 311, 527
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1911（適格機関投資家専用）	684, 608, 561
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2001（適格機関投資家専用）	670, 843, 118
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2002（適格機関投資家専用）	665, 563, 460
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2003（適格機関投資家専用）	660, 477, 678
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1603（適格機関投資家転売制限付）	637, 195, 147
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1508（適格機関投資家転売制限付）	624, 063, 069
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1412（適格機関投資家転売制限付）	602, 499, 063
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1502（適格機関投資家転売制限付）	593, 394, 239
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1508（適格機関投資家転売制限付）	590, 409, 680
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1506（適格機関投資家専用）	585, 553, 148
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1511（適格機関投資家転売制限付）	575, 323, 231
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1506（適格機関投資家転売制限付）	573, 732, 331
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（部分為替ヘッジあり50）2404（適格機関投資家専用）	396, 607, 514
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1704（適格機関投資家転売制限付）	329, 011, 529
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2107（適格機関投資家専用）	326, 214, 704
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1705（適格機関投資家専用）	321, 317, 663
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1609（適格機関投資家転売制限付）	220, 345, 122
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1803（適格機関投資家転売制限付）	209, 510, 950
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（フィット&コール型）1706（適格機関投資家専用）	137, 460, 263

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年4月1日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める必要の約款変更を行ないました。

＜変更適用日：2026年4月1日＞